

新型コロナワクチン接種事業について

1 令和5年秋開始接種

新型コロナウイルス感染症に罹患した場合の重症者を減らすことを目的に実施しています。

(1) 概要

- ア 期間 令和5年9月20日から令和6年3月31日
- イ 対象者 初回接種が完了している全ての区民約60万人
- ウ 会場 約300か所の個別医療機関
 集団接種会場（10月、日本工学院専門学校において実施）

(2) 接種者数及び接種率（令和6年1月22日現在）

対象区分	集団接種会場 接種者数	個別医療機関 接種者数	合計	接種率
65歳以上	5,843	79,175	85,018	51.6%
12歳から64歳	9,842	50,129	59,971	11.9%
小児（5歳から11歳）	-	887	887	2.4%
乳幼児（6か月から4歳）	-	364	364	1.6%
合計	15,685	130,555	146,240	20.1%

※個別医療機関には区外で接種したものも含む。

(3) ワクチンの追加

これまで使用していたファイザー社及びモデルナ社ワクチンに加え、国産初となる第一三共社製のワクチンが使用可能となりました。

ア 第一三共社ワクチンの概要

- (ア) 対象者 12歳以上の追加接種を受ける方
- (イ) 会場 約40か所の個別医療機関

2 これまでの接種状況（令和6年1月22日現在）

対象区分	対象者数	初回接種済み	令和4年秋開始 接種済み	令和5年春開始 接種済み
12歳以上	667,176	592,335 (88.7%)	307,696 (46.1%)	98,181 (14.7%)
うち65歳以上	164,734	168,109 (102.0%)	126,740 (76.9%)	88,134 (53.5%)
小児（5歳～11歳）	36,707	6,059 (16.5%)	691 (1.8%)	393 (1.0%)
乳幼児（6か月～4歳）	22,151	816 (3.6%)		

※接種済み数は、転出者等を含んだこれまでの延べ人数であるため、接種率が100%を超える場合があります。

※令和5年春開始接種は高齢者や重症化リスクが高い方のみ対象ですが、接種率の母数には該当年齢の全区民が含まれています。

3 令和6年度以降の新型コロナワクチン接種

リスクの高い高齢者等の重症化予防を目的とし、新型コロナウイルス感染症を予防接種法のB類疾病に位置づけ、同法に基づく定期接種として実施します。

(1) 対象者

65歳以上の高齢者及び60歳～64歳で重症化リスクの高い方

(2) 回数及び時期

年1回、秋冬に接種

(3) 使用ワクチン

流行主流のウイルスやワクチンの有効性に関する科学的知見を踏まえ、当面の間、毎年見直す。